

若年層にも広がるコロナ変異株の感染

再度 緊急事態宣言
40人学級の密な教室は大丈夫なのか！

大阪府の医療が崩壊状況に陥っています。吉村府知事は厳しい行動制限を求めています。学校は通常通り。知事はテレビに出演して、「やっつてる感」は見せていますが、現場（病院・保健所・学校等）を具体的に応援する施策を行っていません。

変異株流行ー文科相会見

萩生田文科相は4月20日の会見で「子どもの罹患率が低いとされていた従来株に比べ、変異株流行に対しては子どもへの感染拡大への一層の警戒が必要」と発言しています。

緊急事態宣言発令ー
学校への人的・物的な
具体的支援が必要！

今回の緊急事態宣言で大

阪府（対策本部会議）はかなりの行動制限を求めています。しかし一方で、小中学校は通常通り。分散登校や短縮はしない。感染対策をより行い、感染不安の家庭には「オンライン等を活用して十分な学習支援を行う」としています。
豊中市もこれを受けて4月24日に岩元教育長名で「緊急事態宣言下における豊中市立小中学校の今後の学校教育活動について」を出しています。

学校が現在の人員だけで対応するには、困難がたくさんあります。緊急の財政的な支援、人的な支援を国や大阪府、豊中市に強く求めます。
第25回豊中市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
大阪府対策本部会議の資料が見られます。



大阪府の医療崩壊 なぜ！
背景に 大幅な人員削減

「改革の実績」と自負

2008年から維新府政が続いています。（橋下・松井・吉村知事）公務員削減を「改革の実績」と自負してやってきたことは、
▼千里救命救急センターの補助金廃止
▼大阪赤十字病院の補助金廃止
▼府立健康科学センター廃止
▼保健所の削減と職員削減
▼住吉市民病院の廃止

知事の対応に疑問の声！

吉村知事はテレビ出演が多く、「やっつてる感」を在阪メディアが作り出して

WHO（世界保健機関）

WHOはイギリスで最初に確認された変異した新型コロナウイルス感染が、世界137の国や地域に拡大、南アフリカで確認された別の変異ウイルスも感染拡大しているという報告書を公表。（4月21日）
イギリス 137
南アフリカ 85
ブラジル 52

3つの変異ウイルスには感染力や免疫の効果に影響を与えるおそれのある遺伝子変異があり「懸念される変異株に指定」して監視を強めています。比較的若い年齢層で感染や重症化するケースが世界的に増加する背景として変異株の広がりや対面接触の増加をあげています。

教え子を再び戦場に送るな！

**維新が大阪の医師・看護師など病院職員を47%削減
コロナに対峙する衛生行政職員を24.5%削減した**

総務省「地方公共団体定員管理調査」
から作成（各年4月1日の職員数）



●三波の緊急事態宣言の前倒し解除。
●「大阪コロナ重症センター」の3月期に体制の縮小（3月には閉鎖予定だったとテレビで発言）
●今広がる変異株。3月16日に神奈川で変異株で亡くなり、国内初と報じられました。しかし、大阪では2

月4日に亡くなった女性が変異株だと判明したのが2月25日。20日近くも変異株感染で死亡したことを公表していない。

保健所は第一波から悲鳴をあげ対策を求めていた！

府職員の保健師さんは第

オンライン授業で大混乱！〜大阪市

いきなりすぎる通達

4月下旬、緊急事態宣言直前に大阪市ではいきなり「オンライン授業をせよ」と通達があり、学校現場は大混乱になりました。まず、学校側はなにも聞かされず、市が作成したオンライン授業例のプリント配布が「前日の夕方」に各校長宛にメールで送られてきました。学校によってはその日メールに気づかず帰った校長もいるので、結局、配布当日に「先生もよくわからないけれど、ひとまず手紙を配布」の所もあった

二波が落ち着いた頃「三波が来る。今から備えが必要」と保健師と保健所職員の増員を求めるキャンペーンを始めました。

その時、知事がやったことは「大阪いらっしやいキャンペーン」の展開。その後はマスコ会の奨励でした。新年度、各保健所に1人ずつ保健師を増員したもので

そうです。

大型マンシオンでは
：保護者も激怒

オンライン授業は、当たり前ですが子どもたちが一斉にアクセスし、「インターネットがかたまる」所が続出しています。例えばある大型マンシオンには250人もの児童が住んでおり、そのマンシオンの光回線を一斉に取り合う状態となり、全然インターネットが使えない。せっかく仕事も休んだ保護者は激怒。

また、ある中学校では午後のオンライン授業に向け教師が準備していても、3〜4時間待っても、待機画面。ずっとパソコンの中心

の、感染症担当の行政職員の増員や保健師のさらなる増員には応えようとしていません。ヨードウがい薬の件、昨年9月には実用化と

記者会見したワクチン開発の件など根拠のない発言でなく、専門家の声を聞いて施策を進めてこそ、府民の命を守ることができません。

がくるくる回っているという画面が続いていてその日はおしまい…。まったくオンライン授業ができなかったそうです。

各学校の現実的な判断が大切
そんな中、ある学校では校長が現実的で「オンライン授業は現段階では難しいから、タブレットをもって帰らせてひとまずログインできるようなっていたらOK」ということで、現場の混乱は少なかったようです。オンライン授業ありきではなく、各学校の実態に合った方法で振り回させないよう、管理職へ相談することも大切ですね。

(Aさん)

TOPIC

**遺骨砂を使用ー
沖縄 辺野古基地建設**

辺野古の米軍新基地建設の埋め立てに沖縄戦の戦没者の遺骨を含む南部糸満市・八重瀬町の土砂を使おうとしています。

沖縄戦では米軍による地上戦で県民の4人に1人が命を奪われました。南部糸満では住民の4割近くが犠牲になりました。沖縄南部は沖縄県民だけではなく本土出身者の骨が今も多く眠っています。

遺骨をふくんだ土砂を新基地建設に使うことに沖縄県民の怒りが広がっています。県議会では遺骨を含む土砂を使わないように自民党から日本共産党まで全会一致で意見書が可決されています。

QRコード
AERA do
tメルマガへ

